郡上市第3次総合計画 前期基本計画【環境・防災・社会基盤】 修正箇所一覧

修正後	修正前
方針1【環境】豊かな自然を守り、環境にやさしいまちをつくります	方針1【環境】豊かな自然を守り、環境にやさしいまちをつくります
施策1 豊かな自然環境の保全	施策1 豊かな自然環境の保全
<mark>開発行為の適正な管理や</mark> 、海洋ごみの発生源ともなり得る不法投棄	開発行為の適正管理による乱開発の防止や、海洋ごみの発生源とも
防止体制の強化などにより、 <mark>郡上の豊かな自然を守り育てることで澄</mark>	なり得る不法投棄防止体制の強化などにより、郡上の豊かな山林を整
<mark>んだ空気と清らかな川を維持し</mark> 、清流長良川をはじめとする貴重な水	備し守り育てることで川の水質を維持し、清流長良川をはじめとする
資源を下流へと運ぶ河川上流部の責任を果たすとともに、美しいまち	貴重な水資源を下流へと運ぶ河川上流部の責任を果たすとともに、美
を残します。	しいまちを残します。
方針3【社会基盤】	方針 3【社会基盤】
効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります	効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります
施策 2 公共交通の維持・利便性の向上	施策 2 公共交通の維持・利便性の向上
これからの地域公共交通は、人口減少や利用ニーズの変化などを念	これからの地域公共交通は、人口減少や利用ニーズの変化などを念
頭に置きつつ、地域住民、交通事業者、行政がそれぞれの役割に応じ	頭に置きつつ、地域住民、交通事業者、行政がそれぞれの役割に応じ
て互いに協力し、地域公共交通の確保・維持・改善を図っていくこと	て互いに協力し、地域公共交通の確保・維持・改善を図っていくこと
が重要となります。そのため、常に地域特性や利用実態を把握し適切	が重要となります。そのため、常に地域特性や利用実態を把握し適切
な運行体系を見極めながら、 <mark>住民主体の交通サービスの導入などの地</mark>	な運行体系を見極めながら、住民主体の交通サービスの構築や公共交
<mark>域実情に合わせた交通ネットワークの再構築を進めます。</mark> また、バス	通の運行の見直しによる効率化を進めます。 また、バス路線のオープ
路線のオープンデータ化の随時更新、利活用による利便性の向上を図	ンデータ化の随時更新、利活用による利便性の向上を図ります。
ります。	
<主な取り組み>	<主な取り組み>
長良川鉄道の利用促進と適切な支援	長良川鉄道への支援
住民主体の公共ライドシェアの導入 ※追加	